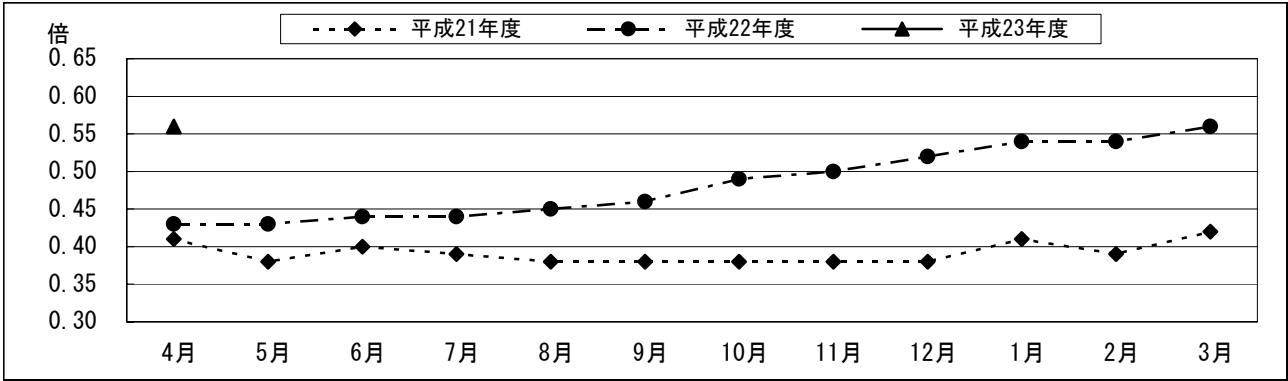


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		23年 4月	23年 3月	前月比 (差)	22年 4月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	9,701	8,888	9.1	10,173	▲ 4.6	
	2. 月間有効求職者数	31,190	29,880	4.4	31,857	▲ 2.1	
	3. 新規求人数	6,173	7,474	▲ 17.4	5,169	19.4	
	4. 月間有効求人数	16,672	17,982	▲ 7.3	12,798	30.3	
	5. 紹介件数	13,086	15,850	▲ 17.4	15,796	▲ 17.2	
	6. 就職件数	3,338	3,419	▲ 2.4	2,889	15.5	
	7. 充足数	3,193	3,315	▲ 3.7	2,727	17.1	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.56	0.56	0.00	0.43	0.13
			原数値 0.53	0.60	▲ 0.07	0.40	0.13
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	34.4	38.5	▲ 4.1	28.4	6.0
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	51.7	44.4	7.3	52.8	▲ 1.1	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	3,936	3,018	30.4	4,120	▲ 4.5	
	12. 月間有効求職者数	12,923	11,757	9.9	13,010	▲ 0.7	
	13. 紹介件数	4,652	5,525	▲ 15.8	5,565	▲ 16.4	
	14. 就職件数	1,033	1,035	▲ 0.2	900	14.8	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	26.2	34.3	▲ 8.1	21.8	4.4	
雇用保険	16. 適用事業所数	19,604	19,589	0.1	19,506	0.5	
	17. 被保険者数	269,095	270,876	▲ 0.7	264,400	1.8	
	18. 離職票提出件数	3,885	1,745	122.6	3,829	1.5	
	19. 受給資格決定件数	3,465	1,590	117.9	3,525	▲ 1.7	
	20. 受給者実人員(所定内)	6,349	6,295	0.9	7,813	▲ 18.7	
	21. 総支給金額(千円)	665,457	825,188	▲ 19.4	905,258	▲ 26.5	

4月の雇用の動き

求職者1人当たりの有効求人数を示す平成23年4月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月と変わらず0.56倍となった。

【有効求人】は、(季節調整値)前月比で1.9%減、前年同月比で30.3%増(14か月連続)、

【有効求職】は、(季節調整値)前月比で2.6%減、前年同月比で2.1%減、

【新規求人】は、前年同月比で19.4%増(14か月連続)、【新規求職】は同4.6%減となった。

【新規求職者数】は、一般18.2%(643人)増、パート22.1%(361人)増、全体で19.4%(1,004人)増となった。

産業別にみると、建設業が17.6%(48人)増で3か月連続、製造業は27.7%(130人)増で10か月連続、卸売業、小売業は6.7%(59人)増で16か月連続、宿泊業、飲食サービス業は22.0%(76人)増で10か月連続、生活関連サービス業、娯楽業は44.3%(86人)増で6か月連続、医療、福祉は53.7%(584人)増で11か月連続の増加となった。

【新規求職者数】は、一般7.5%(565人)減、パート3.5%(93人)増、全体で4.6%(472人)減となった。

“パートを除く常用求職者”を求職時の態様別にみると、無業者は0.5%(3人)増で26か月連続、在職者は4.2%(46人)増で15か月連続のそれぞれ増加となり、自己都合離職者は3.5%(95人)4か月ぶりに減少した。事業主都合離職者は15.2%(383人)減で17か月連続の減少となった。また、常用求職者を職業別にみると、保安の職業が14.7%(10人)増、運輸・通信の職業が1.9%(7人)増、サービスの職業は0.1%(1人)増で6か月連続の増加となった。管理的職業は27.3%(9人)減、専門的・技術的職業は5.2%(92人)減で7か月ぶりに減少に転じた。生産工程・労務の職業は5.2%(118人)減、事務的職業は4.2%(99人)減となった。

“パートを除く常用求職者”を5歳刻みの年齢階層別(11区分)にみると、65歳以上で12.8%(30人)減、30～34歳で12.2%(110人)減、20歳～24歳で12.1%(123人)減、50歳～54歳で10.5%(67人)減少するなど11区分全てで減少となった。

【職業紹介状況】は、紹介件数が17.2%減の13,086件となり、就職件数は15.5%増の3,338件となった。

うち、パートの紹介件数は12.7%減の3,586件となり、就職件数は6.0%増の1,001件となった。就職率(対新規求職者)は、6.0ポイント上回って34.4%となった。

本県の労働市場は、有効求人倍率(季節調整値)が前月と変わらず0.56倍で、前年同月差では0.13ポイント上昇し14か月連続の上昇となった。これは有効求人、有効求職者数がともに季調値前月比減少したためである。

新規求職については、前年同月比4.6%減で4か月ぶりに減少した。事業主都合離職者は依然減少している中で、在職者や無業者からの求職者の増加率が縮小した。一方、新規求人は、前年同月比で農、林、漁業他5産業で減少したが他の産業では増加している。医療、福祉53.7%(584人)増、製造業27.7%(130人)増等で高い伸びとなっており、全体では19.4%増で14か月連続の増加となった。今後については、新燃岳の噴火に続いて東日本大震災の影響や原油価格上昇等の景気下振れリスクがあり、本県経済の動き、求人・求職の動向を注視する必要がある。